

波 紋

1993 11 第101号

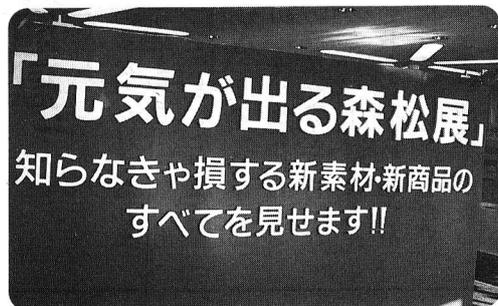
来場目標人数500人突破 「元気が出る森松展」

10月13・14日、牧野実行委員長以下、そして、仕入先様の熱い御協力のもと、当社初の展示会が盛大に行われました。

今回の展示会で、私は、商品知識の無さを深く反省させられ、また、気配りの難しさ、人と人とのつながりの大切さを、考えさせられました。

展示会を成功に導いて下さった仕入先様、お忙しい中御来場下さいました得意先様、誠にありがとうございました。

岩 田 ひとみ



● 交差点

「展示会の御礼」

先日は、弊社主催「元気が出る森松展」にお越し下さいまして、誠にありがとうございました。お取引先様各位のご協力・ご支援のおかげをもちまして、盛会裏に終了する事が出来ました。来場者数も五〇〇名を上回る方々に展示会を見ていただき、我々の予想を超える人数となり、社員共々喜んでいきます。

今回のイベントが、今後皆様の販売に役立てば幸いです。又、出展会社の皆様には、期間中接客に忙しくて、昼食も十分に食べていただけず、熱心に商品説明をしていただき、誠にありがとうございました。

現在、景気が悪いことは十分承知しておりますが、森松は今後も、元気印の旗のもと、明るく、素直な気持ちで、元気モリモリ…。我々業界発展のため精一杯努力し、前進して参りたいと思います。以前に増します御指導を、よろしくお願い致します。

森 信之



トシ君の一方通行

「やれ!!」

「展示会をやれ!!」

社長の一言で展示会の準備が始まりました。ほりや悩みまっせ。私も牧野も頭抱えたね。準備期間は短いし、何せ初めての試み。牧野なんか3kg痩せたね。目玉ギョロギョロ、神經ピリピリ、終わる迄牧野に近寄るな・・・てなもんですわ。まあ、とにかく、牧野実行委員長のウラカタに徹し、牧野をおだてた、おだてた。それで、仕入先の皆様に格別のご協力を頂き、何とか成功致しました。大勢のお客様に来て頂いたことは感謝の極みであります。今回の件では、社員が一丸となりました。しかし、笑ったね。当方決めていないのに、会場で多くの方々が、「来年は大変だぞ」・・・だつて。目標を与えて頂き、御礼申し上げます。

さて、今牧野に、「来年もお前が担当だ」と言いますと、殴られそうなので内緒にしていて下さい。

木村 英利



森松クインテット

「混乱地獄」

十月は、何かと行事の多かった月でありました。社内報の百号から始まって、元氣が出た森松展(大変お世話になりました。誠に有難うございました。)があり、更に、営業三部の加藤君の結婚式があり、その度に原稿やら何やらとあり、今月号の原稿を書く事を忘れておりました、ごめんなさい。十月号に「二百号を目指せ」と書いておきながら、恥ずかしい限りであります。慌てて書いているので、前置きが長くなっております。前置きが長い分だけ、中身がないという事です。

さて、早いもので、今年も残すところ、後二ヶ月となり、今年の初めに何を誓ったか、何てことはすっかり忘れ去られた季節になりました。人間は便利なもので、記憶と忘却を器用に使い分けて混乱を防いでおります。この使い分けを一度間違えると、とんでもない混乱地獄に陥るわけで、簡単に抜け出せません。実際、私も十月は混乱地獄の中でもがいておりました。そんな時、一番有難いのが周囲の方の思い遣りです。思い遣りに心を浄められた時、我にかえる私でした。

牧野 光昌

喜怒哀楽

「夢と希望のある森松」

早いもので森松に入社して六年が過ぎ、七年目になろうとしています。振り返ってみると、この六年余りの間に、世の中もすっかり様変わりしてきました。

昭和が平成になり、戦後長期に渡り日本の第一党であった自民党の交替、自衛隊の海外派遣。世界に目を向ければ、東西ドイツの併合、ソビエト連邦の崩壊、(冷戦の終結) 湾岸戦争、イスラエル・PLOの和平調印など、どれを取っても一昔前まで考えもしない大異変が起こっています。そんな中、森松は良い意味で変わりました。新社屋も建ち、社員も増えました。世間全般が不景気風に吹かれる中、事業も順調との事。良いリーダーに恵まれ、社員のヤル気が会社に繁栄している結果でしょう。

この六年余りの間、会社でいつも言われている言葉があります。それは、『夢、理想を持って』ということ。個人の夢、仕事の理想、その目的の達成の為に森松があると。(これは変わらない。)この先どのように時代が変化するか、それは分かりません。しかし、夢を忘れない会社で有り続ける事は確かでしょう。

もう七年もすれば21世紀です。その時は、世界に知られる森松になっているかも知れませんね。(理想)

成瀬 勝英

歴代編集長よりお祝いのメッセージ

前号に引き続き、伊東係長よりメッセージを頂きました。

編集員の皆さん、記念すべき一〇〇号の達成、おめでとう。そして、毎月の波紋を心待ちにされていた皆さん、大変有難うございます。一〇〇号達成出来たのも、愛読者の方々のお陰です。また、仕事の傍らに編集会議を開き、一致団結の証だと思えます。

本当におめでとう。

三代目編集長時の思い出は、やはり第60号ですね。約三年前になりますが、「60号」「6月号」「波紋発行6年目」の「6・6・6」と、偶然にも数字が一致し、記念すべき社内報でした。

愛読者「明和産業（株）永島様」より特別寄稿を頂きました。

宮本先生より、「3つの6」……みろく、弥勒……魅力……との事で、この語呂は大きな財産になる……と、有難い御言葉を頂戴いたしました。

さらに、何と、私の結婚式の写真が載っています。素晴らしい記念号でした。

つい、先日の様に思えますが、あれから三年の月日を数え、念願の一〇〇号達成です。新社屋も記念号発行と同時に完成した訳ですから、盆と正月が一緒に来た様なもので、特に強く心に残っております。

これからも、編集員の一致団結により、興味深い、他社にない森松独自の「波紋」作りに頑張ってください。そして、一五〇号・二〇〇号の発行を期待しております。

毎月、心待ちにされている方、印鑑を押して社内でも読みをされている会社もあるのか……。有難いではありませんか。



三代目編集長
伊東 郁二

「赤札大作戦」

九月二十五日より「赤札大作戦」が始まりました。

「赤札大作戦」とは、簡単に言えば社内の整理整頓で、社内にある不要な物、置き場所が悪い物に赤い札を貼り、「これはすぐ使うから……」と言う事のない様に、心を鬼にして厳しくチェックします。そして、赤札を貼られた物は定められた期限内に片付けなければなりません。

始めは、赤札大作戦!?と私自身思いましたが、社内にもムダな物をなくし、必要な物はちゃんと所定の位置に置いて、仕事をやる上で必要なスペースを作るのに大切な事だと思いました。仕事をする上で必要なスペースがあれば、置いてある物がジャマで仕事が入らなくなると、置いてある物がジャマで怪我をする事もないので、いい方向にこれから進んで行くと思います……。

「赤札大作戦」:

貼られる前に貼られない様にする事も大切な事かな……と思いました。



近藤 珠美

退社挨拶

私が森松に入社したのは、昭和六十三年四月一日。当時の私は丸々と太り、とても暗い新人でした。昔の社内報の写真を見て頂くとよくわかると思います。

あれから五年と七ヶ月が過ぎ、退社することになりました。入社した頃に私を支えて下さった方々のおかげで、ここまでやってこれたと思っています。

楽しかった事もたくさんありましたが、私は頑張ったやりとげた事の方がとても思い出深くに残っています。夏の暑い中行なわれた竣工式、とても緊張した研修会の講師……。他にも今思い出せないくらい、たくさん思い出があります。

森松ではいろいろな事も学びました。その学んだ事をこれからの人生に活かしていきたいです。

今まで皆様には大変お世話になり、本当に有難う御座居ました。



円道 陽子

この五年と七ヶ月、大変お疲れ様でした。元気な赤ちゃんを産んで幸せな家庭を築いて下さい。

編集委員一同

平成5年 11月の社内行事

1日(月)	新規部際打ち合わせ 九時〇分
2日(火)	IK作戦 十八時
3日(水)	文化の日
5日(金)	加藤先生来社 十三時
6日(土)	K-I&K-II 十七時五〇分
8日(月)	太田さだ子さん誕生日
9日(火)	第一土曜日休み
11日(木)	伊藤武さん誕生日
12日(金)	新規部際打ち合わせ 九時〇分
13日(土)	IK作戦 十八時
14日(日)	編集会議 十七時四五分
15日(月)	誕生会 十二時
16日(火)	素麺会 十七時半
17日(水)	近藤珠美さん誕生日
18日(木)	K-I 十七時半
19日(金)	第二土曜日休み
20日(土)	スポーツエスライバル法人会
21日(日)	新規部際打ち合わせ 九時〇分
22日(月)	改善委員会 十八時
23日(火)	岩間課長誕生日
24日(水)	新規部際打ち合わせ 十七時
25日(木)	第三土曜日休み
26日(金)	勤労感謝の日
27日(土)	経営会議 十五時
28日(日)	営業会議 十八時
29日(月)	稲葉部長誕生日
30日(火)	K-I 十七時半
1日(水)	改善発表会 十三時
2日(木)	坪井係長誕生日
3日(金)	新規部際打ち合わせ 九時〇分
4日(土)	IK作戦 十八時

お知らせ

編集委員もかなりメンバーが変わってきていますので、改めて紹介します。

構成員13名で、頑張っております。

今後共、ご協力の程、宜しくお願い致します。

上段：左より、大和田、辻中、近藤、加藤(公)、岩田、坂柳、加藤(美)、竹田

下段：左より、谷口、高橋、谷澤、松井、後藤



改善委員会からのお知らせ

今年5月より各サークルで取り組んできた改善テーマの発表会を下記により開催します。

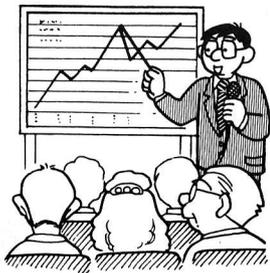
各サークル長は発表の準備をお願いします。

(パート社員は自由参加です)

日時 11月27日(土) 13:00~17:00

会場 本社4F

改善委員長 山口隆弘



朝・夕と冷え込む季節がやって来ました。

趣味と呼べるものを持っていないなと思っている私、この季節になると思い出した様にやり始めるものがあります。編みものです。そういえば、去年はやったないなと思いい、気の向いたまま手芸屋さんへ走り、糸と本を買ってきました。この日までに編みあげるといふ期間をつくり、毎日少しずつですが、出来上がった時のあの感動を求め、こつこつと続けています。こんな細やかな私の趣味ですが、継続していきたいと思えます。

坂柳夕里

編集後記

編集発行者
森松株式会社

発行責任者

高橋武夫

平成5年11月1日
第101号